

保護者の皆様へ

令和2年5月26日
小松市立日末小学校
校長 三部 秀美

新型コロナウイルスに伴う学校再開時の対応について

5月22日から始まった分散登校では、子ども達に会えたこと、子ども達同士が再会できたこと、とてもうれしかったです。学校では子ども達の健康と安全を守るため、これからも、職員が力を合わせて対応していきます。

保護者の皆様におかれましては、学校の対応策にご理解をいただくとともに、今後も変わらずご協力をいただきますようお願い致します。

(1) 校内の安全性確保のための取り組み

学校では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、子ども達が登校した際に、下記の体制を整えていきます。

- ・換気 ・マスク着用の徹底 ・登校時の検温カードの確認と健康観察
- ・児童下校後の校内消毒（教室・蛇口・扉・階段の手すり・トイレ等）
- ・足形設置によるソーシャルディスタンスの徹底（意識づけ）
- ・学校三師への助言依頼、積極的な活用
- ・学校再開に向けての保健関係の注意事項での校内の共通理解

(2) 差別や偏見に関する取り組み

子ども達が安心して登校できる環境を守っていくため、差別や偏見につながるような行為(相手が傷つく言葉を言ってしまう、不確かな情報を広げてしまうなど)が生じないように、児童生徒への指導を心がけます。ご家庭でも、同様のご協力をお願い致します。

(新型コロナウイルス感染症についての学習をし、正しい知識を得ることで、予防・偏見防止につなげていきます。)

(3) コロナウイルス感染予防の再確認

「手洗い」「咳エチケット」「人混みをさける」「換気を充分にする」「健康管理をしっかりする」などの行動は、自分のためだけではなく、周りの人への感染を防ぐためにも大切です。ご家庭でも改めてお子さんと振り返ってみてください。

(裏面の「新しい生活様式」も参考になさってください。)

もしも学校生活の中で不安なことや心配なことがありましたら、学校までご連絡ください。

[\(TEL:44-2032\)](tel:44-2032)

(参考) 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」(2020年5月4日)から抜粋

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本: ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- ☐ 人との間隔は、できるだけ2m(最低1m)空ける。
- ☐ 遊びに行くなら屋外より屋外を選ぶ。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面を避ける。
- ☐ 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、症状がなくてもマスクを着用
- ☐ 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- ☐ 手洗いは30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う(手指消毒薬の使用も可)

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- ☐ 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- ☐ 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- ☐ 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- ☐ 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- ☐ まめに手洗い・手指消毒
- ☐ 咳エチケットの徹底
- ☐ こまめに換気
- ☐ 身体的距離の確保
- ☐ 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- ☐ 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- ☐ 通販も利用
- ☐ 1人または少人数ですいた時間に
- ☐ 電子決済の利用
- ☐ 計画をたてて素早く済ます
- ☐ サンプルなど展示品への接触は控えめに
- ☐ レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- ☐ 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- ☐ 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ☐ ジョギングは少人数で
- ☐ すれ違うときは距離をとるマナー
- ☐ 予約制を利用してゆったりと
- ☐ 狭い部屋での長居は無用
- ☐ 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- ☐ 会話は控えめに
- ☐ 混んでいる時間帯は避けて
- ☐ 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- ☐ 持ち帰りや出前、デリバリーも
- ☐ 屋外空間で気持ちよく
- ☐ 大皿は避けて、料理は個々に
- ☐ 対面ではなく横並びで座ろう
- ☐ 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- ☐ お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- ☐ 多人数での会食は避けて
- ☐ 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- ☐ テレワークやローテーション勤務
- ☐ 時差通勤でゆったりと
- ☐ オフィスはひろびろと
- ☐ 会議はオンライン
- ☐ 名刺交換はオンライン
- ☐ 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、別途、関係団体が順次作成している。